

公益社団法人 新潟法人会

会報

NIIGATA HOHJINKAI KAIHOH

2021
vol.147

令和3年11月10日



法人会は「企業の発展を支援し、地域の振興に寄与する経営者の団体」!

消費税期限内納付
法人会 一声運動

会員増強運動実施中

会員の皆様には、是非、1社につき新規会員1社獲得を目標に
あなたのお仲間企業を会員に!

新潟市中央区西堀通
3番町258番地24
にいがた法人会館
電話 (223)-1242
FAX (225)-5699



新事業訪問

新潟発のウイスキー

— 新潟亀田蒸溜所 —

以前、当広報委員会の委員をされていた「はんこの大谷」さんの所でウイスキーを作っているらしい。しかも新潟県内では初となるシングルモルトウイスキーを造ろうとしている様だ。こんな新聞記事を読んで、どんな風にして作っているのだろうか？と色々想像を働かせていたが、やはりここはひとつぜひ見てみたいものだと思う、大谷さんと親しい法人会の理事に問い合わせさせていただき事業訪問が実現いたしました。

「合同会社 新潟小規模蒸溜所」 新潟亀田蒸溜所は江南区亀田工業団地の中にあります「はんこの大谷」本社敷地内で



大量の大麦と説明して下さる堂田社長

の見学となりました。ご案内はこのウイスキー生産新事業案を提言され、ここまで会社設立、技術の研究、資格の取得、工

稼働されています。

事前の打合せで「危険なので、本来は見学はお断りしているのですが……」と伺っておりまして、一層ドキドキ、ワクワク



発酵桶と発酵しているもろみの様子

場の建設と進めてこられた堂田浩之社長、自らご説明くださいました。

最初に見せていただいたのは主たる原料であります「麦」でした。現在はスコットランドから輸入したモルト（製麦済の麦芽） 大麦を水と酸素で発芽させた後に、発芽の成長を止める為に乾燥させたもの（麦芽）を使っているとの事でしたが、いずれは新潟で作られた大麦を使った地場産製麦ウイスキーのチャレンジも考えていらつしやる様です。写真の袋詰めされた麦芽は400kg、この大量の麦芽にお湯を混ぜてドイツ製の糖化槽の中で糖化さ



スコットランド製蒸溜器

せて甘い麦汁を造っています。続く発酵の工程では大きな樽の中で低温に管理され、たつぷり時間をかけてゆっくりゆっくりと育てられています。私達も酵母の力でふつふつと炭酸ガスを出して発酵している完成前の「もろみ」を覗かせていただきました。

ウイスキーを寝かせる貯蔵用の樽も見せていただきました。樽にもこだわりを持っていらつしやる様でバーボン、ワイン、シエリー酒など他のお酒で使われた樽を取り寄せて使ったり、様々なサイズの樽による貯蔵を考えているとの事でした。又、現在、樽の蓋の部分を目前で

製作すべく検討を進めているとのお話もお伺い致しました。さて、訪問の最後はいよいよ蒸溜器の見学です。蒸溜所と言えばやはりあの独特の形状で銅製のポットスチルと呼ばれる蒸溜器を思い浮かべます。新潟亀田蒸溜所



樽貯蔵庫

では写真の様なスコットランド製の2種類の形の違う蒸溜器を使って一回目、二回目と蒸溜するのだそうです。訪問前にはぜひあのポットスチルの脇で記念撮影などと考えておりましたが、実際は高温で近寄る事すらできませんでした。「危険ですので、見学はお断りしているのですが……」になるほどと納得させられたポットスチルとの対面となつてしまいました。見学した際に頂戴した資料によれば、樽詰めされたウイスキーの熟成を栗島汽船の船底でやってみようといったアイデア

を始め、県産麦ならぬ県産米を使ったライスウイスキーの生産など将来に向けていろいろ考えておられる様です。カスクオーナー（熟成前の樽の販売）も募集していたようですが、人気で既に定数に達し、締め切りとされたとの事でした。3年後には新潟県初のシングルモルトウイスキーの販売が予定される等々これは当分の間、目が離せないぞ、と言った――新事業訪問――でした。数年後がとっても楽しみですね。



蒸溜棟外観

新潟亀田蒸溜所（新潟小規模蒸溜所）
新潟県新潟市江南区亀田工業団地1-3-5（大谷内）
TEL 025-382-0066

シリーズ

人にいがた発見

このシリーズは新潟で活躍されている方々をご紹介します。

「沼垂弁は懐しいですし、心も和むんですよ」

沼垂の今昔を語る会

会長 和泉 郁子さん



昭和十四年生まれ、沼垂幼稚園、沼垂小学校と、どっぷり地元につきり、中央高校卒業後、生家の味噌屋の跡取り娘として大学進学もあきらめました。それなのに結局、養父を裏切って幼なじみと恋愛結婚。埼玉県浦和での結婚生活の中で三十歳の時、夫に先立たれて幼い二人の子供と姑を連れて新潟の実家に帰りました。

昭和四十五年第四銀行の関連会社富田社に入社。平成元年五十歳を契機に独立して女性ばかりの会社を起業して二十年間働きました。

十二年前若い人たちに仕事をゆずり代表を退いてから、ボランティア活動に目覚め現在に至ります。

—— 今回は「沼垂の今昔を語る会」会長の和泉郁子さんをお迎えして、お話を伺いします。早速ですがお生まれは？

新潟市の本馬越で生まれ高校迄、そこで過ごしておりました。

—— 味噌屋さんと伺いましたが？

はい、父の実家が味噌醸造業でした、当時そちらに跡継ぎがおらず、昔気質の頑固な祖父は初孫の私を本家の養子とし跡取り娘として育て、女の子が勉強するとお婿さんに逆らうなどと言われ、中央高校を卒業後大学進学を諦めました。只二年たったら婿をとる為、新潟に帰って花嫁修行をするという約束で、一年間限定で勉強して良いという事になりました。

—— それで東京へ行かれた？

はい、高校の担任の先生が一年限定ならここはどうか？と紹介してくださったのが文化服装学院でした。当時高田賢三氏やコシノヒロコ氏が同学年だった頃です。たった一年でしたがファッションを少しかじれ、貴重な経験でしたね。

—— 一年後には約束通り新潟へお帰りになったのですか？

そうです。花嫁修業の為に戻って来たのですが、すぐに主人と恋愛結婚をして、また東京へ行ってしまいう事となりました。そして10年後、



沼垂の今昔を語る会役員

子供が5歳と3歳の時に主人が突然亡くなってしまいました。生活もできず二人の子を抱え、更に姑も連れて新潟へ帰ってきました。

—— 帰ってこられてどうされましたか？

もう味噌屋は叔父たちが継いでくれていたので私の入る場所は無かった為、銀行に就職致しました。

—— どちらの銀行ですか？

第四銀行です。私の実父が第四銀行に勤めており、当時の藤田頭取の特別のご配慮のおかげで30歳で保険関係を扱う富田社に配属させていただきました。その後、第四リースや本店営業部等々へ異動しまして20年間の充実した銀行員生活を過ごさせていただきました。

—— 20年で第四銀行をお辞めになったのですか？

私は50歳になったら、小さくても良いので自分の会社を持って思い切り働いてみたいと思っておりました。

その思い通りに50歳で独立、銀行を辞めた女性5人を集め、女性だけの保険会社、損害保険の代理店を立ち上げました。銀行に勤めていた間にライセンスも取らせていただきましたね。

でもこれも20年、70歳になったら今度は世間のお役に立つ様なボランティアをしたいと考えておりました。

—— そこで「沼垂の今昔を語る会」ですか？

そうです。70歳で仕事をやめた後、「沼垂の今昔を語る会」の方から会長を引受けて欲しい旨のご依頼をい



女性会「沼垂今昔サロン」例会風景

ただいたのです。

この会は昭和62年、私の父の友人の八島さんという方が沼垂の過去を知り、後世に歴史を伝える事が大切と考え、学校の先生や医師の方々約50人近くの学識者を集めて沼垂の歴史を紐解いていこうと発足されたのです。そしてこの頃、父が八島会長の相談を受けていた様です。それもあつて五代目会長を引受ける事と致しました。

—— 現在の会の活動は主にどんな事をされているのですか？

毎月一回、地域史の勉強会をやっています。交代で講師をしてもらっているのです。只、この会には歴史博物館長の小林昌二先生に顧問をお願いしています。ですからネタに困ると「先生、助けて！」となるのです。現在はそうしたネタも尽きまして毎月の会を不定期にしています。

誰かが新しいネタを持ってくると集合するといった具合です。

—— 現在会員は何名位？

親会で38名ですね。

—— 親会？子会もあるのですか？

はい。女性の会で「沼垂今昔サロン」と言います。

会員は55名、私が会長になった時、親会では女性は少なく四・五人でした。そこで女性会員を集めようとスタートしました。この会の目的を「感謝・感激感動・考える」の三つの「か」としました。最初は6、7人位でしたが、どんどん増えて発足から3年でこの人数です。

—— 女性の会ではどの様な活動をなさっているのですか？

この会が高齢の女性の方が多くいます。そこで会員の皆さんが健康で楽しい素敵な有意義な老後のひとときを過ごせる為に、脳の活性化の為に「考える」「学ぶ」事をテーマにして、歴史の講演会その他名作の朗読、落語や漫談、映画を見たり、歌を唄ったり、健康体操までやっています。心と体が健康で脳が活性化していれば認知症予防にもなりますよ。

—— 沼垂といえは「沼垂弁」、会合では飛びかっているのですか？

そうですね。でも話せる方がどんどん減っています。70歳以上の方が辛うじて話せるかな？私も実は純粹な沼垂弁ではないの。やはり万代町、流作場の辺りで昔、漁師が多かった所がルーツなんです。新潟弁より少し「が」とで、優しくありません。でもより大げさかもしれません。講演の時も沼垂弁を入れるととても



「沼垂今昔サロン」例会のある日

好評なんです。沼垂のお話には沼垂弁が一番なんです。懐かしいですし、心も和むんです。

—— これからの会の運営や活動はどうお考えですか？

会員も高齢の方が多くなっていきます。なかなか若い人が入って来てはくたさいません。でも沼垂の今昔は語り継いでいきたいと思えますし、それが義務だと思っています。会長を引き受けた以上、次の会長を引き受けてくださる方も探しております。親会だけは何かかね。だからそれ迄はネタを探して勉強会、講演会を活発にやっしていきたいですね。

—— そうですね。お体に気を付けて、一層のご活躍を期待しております。本日はありがとうございました。

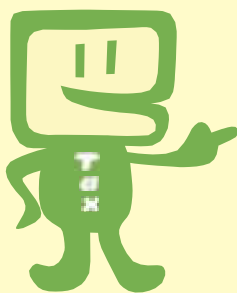
事業者の方へ



消費税の
インボイス
制度

登録申請 受付中!

令和5年10月1日からインボイス制度が始まります。
インボイスを交付する事業者となるには事前に登録
申請が必要です。



登録申請手続は、
e-Tax をご利用ください!!

- 「e-Taxソフト(WEB版)」、「e-Taxソフト(SP版)」をご利用いただくと質問に回答していくことで申請が可能です。
- e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知の受領が可能です。



個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。
e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

全国どこからでも誰でも参加可能な
オンライン説明会を開催

インボイス制度の基本的な事項や留意すべき点などを解説します。また、チャット機能を利用した質疑応答も行っております。 [説明会サイトへ▶](#)



●インボイス制度に関する一般的なご相談は、軽減・インボイスコールセンターで受け付けております。

【専用ダイヤル】 **0120-205-553** (無料)

【受付時間】 9:00~17:00 (土日祝除く)

インボイス制度について詳しくお知りになりたい方は、国税庁ホームページ (<https://www.nta.go.jp>) の「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

特設サイトへ▶



令和
3年度

優良経理担当職員表彰式



【令和3年度】

「優良経理担当職員表彰式」

令和3年10月11日(月)ANAクラウンプラザホテル新潟2階芙蓉の間において、令和3年度の優良経理担当職員表彰式を開催いたしました。

今年度は24社30名(女性19名、男性11名)が表彰を受け、当日20名様にご出席いただきました。

法人会役員に加えて、税務署の署長および幹部職員を来賓に迎え、所属企業の社長や上席者にも14名ご参加いただき、共に祝っていました。

受賞者を代表して、(株)新潟ビルサービスの棚村厚史様が謝辞を読み上げ、表彰式は閉会となりました。

その後、新潟税務署 副署長の宇鉄広一様に、「税務行政の現状と将来像」(納税者サービスの充実を中心に)と題して記念セミナーを開催しました。

以上

優良経理担当職員表彰式 受表彰者名簿

令和3年度

法人名	氏名	法人名	氏名
MGCアドバンス(株)	土田 康之 様	一般財団法人 新潟県自動車標板協会	佐藤 彩 様
MGCアドバンス(株)	寺尾 令人 様	新潟県電気工事工業組合	佐野 健一 様
MGCアドバンス(株)	小田ひろみ 様	協同組合 新潟石材工業センター	五十嵐恵治 様
(株)ウメザワドライ	鈴木 玲奈 様	新潟特殊企業(株)	囃口 弘子 様
(株)NST新潟総合テレビ	板垣 吉美 様	(株)新潟ビルサービス	棚村 厚史 様
エヌ・ユー 総合物流(株)	長谷川潤子 様	新潟舗材(株)	阿部麻理子 様
(株)叶味家	清野 由衣 様	福田道路(株)	山本 範 様
(株)興和	大江 優子 様	福田道路(株)	下山 典芳 様
(株)たかだ	田中智恵子 様	(株)プロメディア新潟	内海佳代子 様
(株)千代田設備	佐藤 純子 様	北越機工(株)	樋口 敦夫 様
(株)千代田設備	千葉 順一 様	北陸重機工業(株)	茂原 聖美 様
(株)堤建築設計事務所	鈴木 末子 様	丸肥運送倉庫(株)	旭 雅幸 様
新潟県漁業協同組合連合会	瀬川 正代 様	モトーレンニイガタ(株)	高橋真由美 様
新潟県漁業協同組合連合会	吉岡 順子 様	(株)リンコーコーポレーション	阿部 幸代 様
公益財団法人 新潟県交通安全協会	渡邊満美子 様	(株)リンコーコーポレーション	庄司 見子 様

新潟探訪

No. 46

新潟市江南区文化会館



施設外観

〒950-0144
 新潟市江南区茅野山3丁目1番14号
 電話 025-383-1001
 FAX 025-381-7921

■施設概要

新潟市江南区文化会館は、「音楽演劇ホール」、「亀田地区公民館」、「亀田図書館」、「江南区郷土資料館」からなる複合施設で、芸術・文化・歴史及び学習機能の中核を担い、文化創造都市にふさわしいまちづくりの拠点となる江南区の象徴的施設として、平成24年10月6日にオープンしました。

敷地面積は20,976.65㎡、建築面積は4,355.18㎡、延床面積は5,002.91㎡です。構造は鉄筋コンクリート造一部鉄骨造の地上2階建て、高さは一番高いところで26.664mあります。

毎月第3金曜日と年末年始は全館休館日で、その他、別途休館日を設けている施設もあります。（後述の利用案内参照）

館内の壁はコンクリートの打ちっぱなしで、縦のラインは亀田縞（昔の亀田の農家の作業着）の模様と稲穂を、壁に埋め込まれたLED照明は稲穂から零れ落ちる米や、人間の命の光をイメージしています。

また、近隣に飲食施設がない

ことから、施設利用者の利便性向上と交流の場として、館内に喫茶室を設け、軽食をはじめランチや喫茶メニューを提供しています。

■音楽演劇ホール

最大客席数413席、舞台面積332.36㎡、楽屋は5室あります。貸館として、合唱・合奏・ダンス・演劇・講演会・研修会等での利用や文化会館の自主事業も開催しています。



音楽演劇ホール

■利用案内

月～土曜日
 午前9時～午後9時30分
 日・祝日
 午前9時～午後5時

■亀田地区公民館

江南区の基幹公民館で、多目的ルーム、講座室、和室、美術工作室、音楽練習室、保育室を備え、公民館利用登録団体が様々なサークル活動で利用している他、年間を通して、公民館主催事業を開催しています。



多目的ルーム

なお、公民館の団体登録の要件を満たしていない場合でも、利用料は少し割高になります。が、文化会館施設として利用することができます。

■利用案内
 月～土曜日
 午前9時～午後9時30分
 日・祝日
 午前9時～午後5時30分

■亀田図書館

亀田図書館では、茶色を基調とした書架や落ち着いた色合いの照明の中で、ゆったりとした時間を過ごせます。新潟市全域のどこからでも来館しやすい位置にあるため、新潟市立図書館の中で3番目に利用が多く、賑わいもあります。古くから俳句が盛んな地域であることから、2階には俳句に関する資料コーナーを特設しています。

また、子ども図書室内には「子育て支援コーナー」もあり、ママだけでなくパパ向けの育児本も揃えています。



亀田図書館

■利用案内
 月～木・土曜日
 午前10時～午後7時
 日・祝日
 午前10時～午後5時
 休館日
 毎週金曜日
 毎月第1水曜日

■江南区郷土資料館

江南区郷土資料館は江南区の歴史、民俗、文化を伝えることで、地域の人々の郷土に対する理解、地域への誇りや愛情の醸成を目指しています。



江南区郷土資料館

常設展示は「水と人々のあゆみ」をテーマに、常態的な湛水と頻発する洪水に苦しめられた「亀田郷」の先人たちの水とたたかった努力を多くの民俗資料、歴史資料で紹介しています。古民家の再現コーナーや亀田郷ならではの民具など見所満載の常設展示のほか、企画展示や歴史講座、郷土史講座、古文書講座、体験教室なども開催しており、多くの方々に利用されています。

■利用案内
 月～木・土曜日
 午前10時～午後7時
 日・祝日
 午前10時～午後5時
 休館日
 毎週金曜日

■最後に

近年、江南区文化会館の年間利用者数は、25万人～26万人前後で推移していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、昨年度は18万人台と大きく落ち込みました。公民館、図書館、資料館の利用者数はだいぶ戻ってきましたが、音楽演劇ホールは、基本、定員の半分までということもあり、まだまだ影響を受けているのが実情です。

利用者の皆さまには、当館の利用ガイドラインに則した利用にご協力いただき、誌面をお借りしまして感謝申し上げますとともに、貴会会員事業者様からのご利用・ご来館をお待ちしています。

随想

夕やけこやけ



「100年後に残る仕事」



株式会社トカン
代表取締役
外山 洋史

皆様、初めまして。6月の新潟法人会総会にて理事を拝命致しました、外山洋史と申します。昨年の弊社代表取締役交代に伴い、法人会活動に携わらせて頂く事となりました。今回頂戴した『随想夕やけこやけ』のひとつが法人会の「初仕事」となります。よろしくお願ひ申し上げます。

先日、寺泊の菩提寺のご住職から自宅へある封書が届きました。そこには「話のネタに」とのお手紙とともに、弊社の販促用と思われる古い5枚組絵葉書セットが入っておりました（文字通り、話のネタに使わせて頂きます）。自宅にもこのうち1枚は残っておりましたが、まさか5枚組であった事は知りませんでした。絵葉書はまだ個人商店の屋号で内容からも大正期と思われるが、定番の店前での集合写真の他、「順徳帝御霊祠」「日蓮上人硯水の霊井」「寺泊海水浴場」等の今も変わらぬ名所旧跡の写真、「寺泊築港」「大河南分水工事」「寺泊停車場」（のちの越後交通長岡線の駅、昭和41年廃止）といった当時の近代化の勢いを感じさせる公共事業の写真が挿絵とともに描かれていました。

大河津分水路は、その当時から数えて令和4年に通水100年を迎えます。完成以来、暴れ川・信濃川の下流域を洪水から守り続けてきました。現在、老朽化対策と近年頻発する豪雨水害に備えて、100年ぶりの抜本的な拡幅・改修事業が進められています。現場の最前線で自然相手の困難な作業に当たられている建設業者様へ、弊社も燃料供給という形で微力ながら関わらせて頂いております。



大河津分水工事

編集後記

シリーズ人々がたの和泉さん、皆で集まり、ワイワイやりましたよ。高齢者II交際範囲の縮小と一般には言われている真逆のスタイルですが、ザッと笑顔の和泉さんを見ていると妙に納得のインタビューとなりました。

今号も、前号に引き続き江南区の施設の新潟探訪になりましたが、江南区文化会館は、なかなかです。いろいろな要素を組み込んだ複合施設としても凄いのですが、複雑な形のコンクリート、そこに埋め込まれた照明器具、工事に携わった人たちの苦勞が、その部分を見ただけでもよくやっとなと思ってしまう。ぜひ、コンクリートと照明器具に触ってみてください。感電はしませんが、ビビッときます。

特別講演会のご案内

- 日時 令和3年12月3日(金) 午後1時30分
- 会場 ホテルイタリア軒 3階 サンマルコ
新潟市中央区西堀通七番町 1574 番地
☎ 025-224-5111
- 参加料 無料 (年末懇親パーティーはありません)
- 講師 辛坊 治郎 氏
テーマ 「どうなる日本!?」
～政治経済の明日を読み解く～

